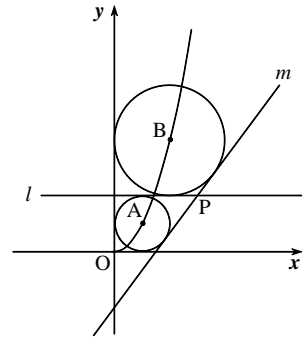


問題

右の図で、円 A、円 B の中心は放物線 $y = \frac{1}{3}x^2 (x > 0)$ 上にあり、円 A は x 軸、 y 軸および x 軸に平行な直線 l に接していて、円 B は直線 l と y 軸に接している。また、2 つの円 A、円 B に共通な接線を直線 m とする。次の各問いに答えよ。



- (1) 円 B の中心の座標を求めよ。
- (2) 直線 l と直線 m の交点を P とするとき、P の x 座標を求めよ。
- (3) 直線 m の式を求めよ。
- (4) y 軸、直線 m および円 A に接する円の半径を求めよ。ただし、中心の x 座標、 y 座標はともに正とする。 (早稲田実業高)

解

(1) 円 A の中心を点 A とし、 x 座標を a とすると、 $A(a, \frac{1}{3}a^2)$ と表せる。円 A は x 軸および y 軸に接しているため、点 A の x 座標と y 座標の値は等しくなる。よって、

$$a = \frac{1}{3}a^2 \quad a^2 = 3a \quad a(a-3) = 0 \quad a > 0 \text{ より、} a = 3$$

同様に、円 B の中心を点 B とし、点 B の x 座標を b とすると、 $B(b, \frac{1}{3}b^2)$ と表せる。

ここで、点 B の y 座標は、円 A の直径に円 B の半径 b を加えた値と等しくなるので、

$$\frac{1}{3}b^2 = 6 + b \quad (b-6)(b+3) = 0 \quad b > 0 \text{ より、} b = 6 \quad \boxed{\text{答}} \quad (6, 12)$$

(2) 「塾技 70」の鉄則に従い、下の図のように中心線および、中心と接点を結び各点を定める。

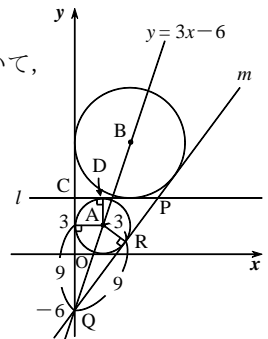
(1) より、 $A(3, 3)$ 、 $B(6, 12)$ となるので、 $AB : y = 3x - 6$ と求まる。

「塾技 67 (1)」より、 $PR = PD = x$ とおき、 $\triangle CQP$ で三平方の定理を用いて、

$$QP^2 = QC^2 + CP^2$$

$$(9+x)^2 = (9+3)^2 + (3+x)^2 \quad \text{これを解いて、} x = 6$$

よって、P の x 座標は、 $CD + DP = 3 + 6 = 9$ 答



(3) (2) より、 $P(9, 6)$ を $y = ax - 6$ に代入して、

$$6 = 9a - 6 \quad a = \frac{4}{3} \quad \boxed{\text{答}} \quad y = \frac{4}{3}x - 6$$

(4) 円 A に接する円を B' とし、「塾技 70」の鉄則に従い下の図のように各点を定める。

$\triangle QAS$ に三平方の定理を用いて、

$$QA = \sqrt{9^2 + 3^2} = 3\sqrt{10}$$

求める円の半径を r とすると、 $\triangle QAS \sim \triangle QB'T$ より、

$$QA : QB' = AS : B'T$$

$$3\sqrt{10} : (3\sqrt{10} + 3 + r) = 3 : r$$

$$3r(\sqrt{10} - 1) = 9(\sqrt{10} + 1)$$

$$r = \frac{3(\sqrt{10} + 1)}{\sqrt{10} - 1}$$

「塾技 42」例題の
分母の有理化

$$= \frac{3(\sqrt{10} + 1)^2}{(\sqrt{10} - 1)(\sqrt{10} + 1)} = \frac{11 + 2\sqrt{10}}{3} \quad \boxed{\text{答}}$$

